

関西健康医療創生会議

設立記念シンポジウム

日時 2015年12月22日(火)

14:00~16:30

会場 グランフロント大阪 北館
ナレッジシアター

関西から、少子高齢社会の健康長寿を達成する新たな産業の創造、安心で健康に生活できるまちづくりを発信する関西健康・医療創生会議。そのスタートにあたり、4つの分科会における具体的な取り組みやねらいを披露し、医と産業の連携に向けた期待と展開について討論します。

第1部 (14:00~15:20)

リーダーから分科会への誘い

～分科会の内容、進め方、めざす方向～

① 医療情報

～1000年カルテプロジェクト

第1分科会会長

京都大学名誉教授

宮崎大学理事

(医学部附属病院長)

吉原 博幸 氏



② 遠隔医療

～通信技術による医療の質向上

第2分科会会長

京都大学名誉教授

滋賀県立成人病センター総長

真鍋 俊明 氏



③ 少子高齢社会のまちづくり

～MBT(医学を基礎とするまちづくり)

第3分科会会長

奈良県立医科大学

理事長・学長

細井 裕司 氏



④ 認知症への対策

～認知症の人の視点を重視した生活支援

第4分科会会長

神戸大学名誉教授

神戸学院大学教授

前田 潔 氏



第2部 (15:30~16:30)

パネルディスカッション

～医と産業の連携に向けた期待と展開

座長

関西健康・医療創生会議議長



京都大学名誉教授

関西広域連合顧問

井村 裕夫 氏

パネリスト

塩野義製薬株式会社

代表取締役社長

手代木 功 氏



オムロンヘルスケア株式会社

執行役員専務

オムロンコーリン株式会社

代表取締役社長

小林 洋 氏



京都府

副知事

山下 晃正 氏



第1分科会会長

第2分科会会長

第3分科会会長

第4分科会会長

吉原 博幸 氏

真鍋 俊明 氏

細井 裕司 氏

前田 潔 氏

参加費
無料
定員
300名

主催 関西健康・医療創生会議

共催 関西広域連合、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、
京都商工会議所、神戸商工会議所、一般社団法人関西経済同友会

第1分科会 医療情報

【1000年カルテプロジェクト】

一生の医療情報を保存し、診療や研究に役立てるプロジェクトが始動した。内閣官房主導の次世代医療ICT基盤協議会のプロジェクトの一つで、日本医療研究開発機構(AMED)の支援を得て行われる。京都大学、宮崎大学の研究者が参加。従来、各地域で個別にEHRデータセンターを設立・運営していたが、これを一つの共同利用センターに集約して運営コストを下げる。患者へのデータ開示、共同診療のほか、データの2次利用により研究等にも役立て、2次利用収益で全ての運営費を賄う。

第2分科会 遠隔医療

【通信技術による医療の質向上】

遠隔医療の求めるもの、それは究極的には省力化、迅速化、情報の共有化によって得られる医療の質の向上であろう。このために通信技術の導入とネットワーク形成は欠かせない。これにより、いつでも、どこでも的確な診断、治療の提供が可能となる。そのためには新しい発想と技術イノベーションが必要である。

第3分科会 少子高齢社会のまちづくり

【MBT(医学を基礎とするまちづくり)】

医師は患者と1対1で対応しているが、医学的知識は膨大であり、産業創生、地域創生、そしてまちづくりに生かせないかと考えた。これを MBT (Medicine-Based Town) 「医学を基礎とするまちづくり」と名付け、提唱している。医学の知識をまちづくりに生かし、少子高齢社会を解決するモデルの構築を目指す。

第4分科会 認知症への対策

【認知症の人の視点を重視した生活支援】

人口高齢化に伴い認知症高齢者が激増しており、国も認知症を国民の健康・医療における重大な問題として、種々の対策を相次いで打ちだしている。認知症は本人だけでなく、家族の生活を脅かし、社会にも大きな負担となる。認知症の多くはいまだ根本的な治療法がなく、その対策として、早期発見、早期対応、そして認知症の人にやさしい地域づくり、認知症の人の生活支援が重要と考えられている。世界は「認知症の人の視点を大事にする」という流れであり、それを担保するための方策を考えてみたい。

会場周辺図



※注意事項:ナレッジタワーは『北館4階』です。タワーC内ではありません。 JR北新地駅

《参加申込》

○関西広域連合のホームページ内の関西健康・医療創生会議ページ (URL <http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=2163>) から、シンポジウムを選び、参加申込専用サイトからお申し込みください。

《申込締切》 平成27年12月14日(月)

※ 定員になり次第締め切ります。その場合は連絡させていただきますのでご了承ください。



《お問い合わせ》

関西健康・医療創生会議事務局

(関西広域連合本部事務局イノベーション推進担当)

T E L:078-362-3335